



歴史を感じる古道

シリーズ

歴史を刻んだ いにしへの峠

イエローレーベル

歩く楽しみ／健康と気づき

グリーンレーベル

歩くから登へ／安全と基礎

ブルーレーベル

登るを深める／技術と判断



歴史の舞台、特別シリーズ発足
戦国の軍略、聖地の信仰、生活の足跡、
歴史的背景を学びながら
安全登山の技術を身につけよう

体力目安：★★★★☆（中級） 各回2～8名
集合解散については後日連絡いたします

「三木合戦の烽火を想う、要塞の山」

源義経が駆け抜け、羽柴（豊臣）秀吉が攻め落とした戦国の舞台（三木合戦）。衝原から義経道を辿り、三木城主の詰城・丹生城址へ。古の軍略に思いを馳せながら鶴越へと続く16kmの歴史ロマン・トレイル。

○歩行 約16km/7時間 ○累積標高差 上り約800m/下り約900m

・ ・ ・ ・ ・

1/21(火)
丹生山縦走
＜兵庫＞

2/25(火)
井関越
＜和歌山＞

「紀和国境、葛城修験の聖地を望む」

葛城二十八宿を巡る信仰の道。孝子駅から飯森山、国境の稜線・札立山へ。かつての旅人が紀州へ抜けた「井関峠」を越え、眼下に広がる紀ノ川の流れを目指す、展望と歴史の祈りの道。

○歩行 約15km/6時間 ○累計標高差 上り約850m/下り約850m

・ ・ ・ ・ ・

3/23(日)
牛滝道＜大阪＞

「和泉の屋根、神秘の森に包まれて」

岸和田から塔原を抜け、大阪・和歌山県境の和泉葛城山へ。天然記念物の見事なブナの原生林を抜け、修験の拠点・牛滝山を目指します。下山後は温泉で疲れを癒やす、春の山歩き。

○歩行距離 約11/6時間 ○累計標高差 上り約650m 下り約750m

ガイド料 14,000円

当日経費 500～1,000円程度

基本装備

登山靴、靴下、インナー上下（綿以外）、ミッドウエア、防寒着（薄手の羽織る物、フリース、薄手ダウンなど）、レインウエア上下、帽子（日除け帽子はつば短めがよい、寒い時は薄手ニット帽子）、手袋、場合によりサングラスや日焼け止め、バックパック、行動食（昼食含む）、飲料、ヘッドランプ（予備電池含む）、地図（アプリ可）、健康保険証、財布貴重品、携帯電話（予備バッテリー）、メガネやコンタクトの方は予備、あればファーストエイドキット（絆創膏、テーピング、レスキューシート、ナイフ、笛、常備薬）、携帯トイレセット、着替え、筆記用具等

※3/23は入浴セットも

主催 (株)ナチュラルスタイル

お申込み、お問い合わせは[こちら](#)→

